

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

TOME

3

Mar 2016
Vol.250



ときめき人

永浦 貞志さん

【特集】

大人への一歩

Zoom Up TOME 2016

中津山ブレイブスほか

【今月の表紙】

米川の水かぶりから

2005.4.1～

市制施行
10周年

これまで
これからも



A step in the adult

大人への一歩

一人前と認められる
二十歳の節目「成人式」

成人の日は、大人になったことを自覚し、自立する青年を祝い励ます日です。

成人を祝う儀礼や風習は、古くからありました。中でも数え年12〜16歳の男子が冠をかぶる「元服」、女子が髪を結う「結髪」などが知られています。現在のような形で市町村ごとに成人式が開催されるようになったのは、それほど昔ではありません。戦後間もない昭和21年頃、埼玉県蕨市で行われた「青年祭」が成人式の始まりと考えられています。

華やかな式典

830人が大人の仲間入り

市では、平成28年成人式を1月10日に登米総合体育館で開催しました。今年の新成人は830人（男424人、女406人）で昨年より18人減少。当日は683人が出席し、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人たちで会場は華やかな雰囲気になりました。

式典では、布施孝尚市長が式辞を述べ「これから皆さんが歩む人生で、多くの喜びや苦しみとともに幾つかの悩みや苦しみを抱えることもあると思います。それらを乗り越える原動力として夢や志を



①登米市市民歌を斉唱②自撮り棒を使っでの写真撮影③④⑤会場入り口では家族らと一緒に記念撮影するたくさんの姿が⑥市長より記念品を受け取る新成人代表の三浦くるみさん(石越町)⑦忙しい時間の合間を縫って、式の準備や運営を支えた実行委員の皆さん⑧今年は佐沼小学校児童が登米市市民歌を斉唱⑨式典の司会進行は、今年も地元出身(津山町)でアナウンサーの佐々木真奈美さん⑩「誓いの言葉」を述べた二階堂凌さん(左)と田村愛美さん⑪⑫友人らとの記念撮影

■平成28年の新成人(人)

地区	人数
迫	213
登米	41
東和	62
中田	169
豊里	60
米山	85
石越	62
南方	94
津山	44

■登米市の新成人の推移(人)

年	男	女	合計
平成19年	650	618	1,268
平成20年	633	577	1,210
平成21年	564	526	1,090
平成22年	522	525	1,047
平成23年	515	510	1,025
平成24年	460	432	892
平成25年	515	455	970
平成26年	433	415	848
平成27年	424	406	830

●成人式での各地区の集合写真は市ホームページでご覧になれます。

「今年成人を迎えた830人。その瞳の先には無限の可能性が広がっています。大人の階段を歩き始めた彼らが、ふるさと「登米市」への誇りを胸に更なる飛躍を遂げることを期待します。」

——今年成人を迎えた830人。持つてほしい」と激励しました。また、小野寺敦さん(迫町)と佐藤里奈さん(豊里町)が「はたちの主張」をそれぞれ発表。新成人を代表して二階堂凌さん(石越町)と田村愛美さん(豊里町)が「今、新しいスタートラインに立ち自分たちの夢を叶えるため、日々努力し感謝の気持ちを忘れず歩んでいきます」と「誓いの言葉」を力強く述べ、大人としての決意を新たにしました。

責任と義務

成人になると得られる自由と権利。しかし、自由には責任が伴い、権利には義務が伴います。

満20歳になると、法律上大人として扱われ、さまざまな自由と権利が認められます。

しかし、自由と権利が認められる代わりに、納税や勤労など、義務を果たすことが求められます。

20歳になると：

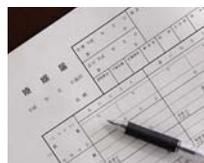
◆ **飲酒・喫煙ができるようになる**

飲酒や喫煙も公認されます。しかし、飲みすぎ、吸い過ぎは健康障害の要因にもなります。適量を守り、楽しく健康的な付き合いを心がけましょう。また、喫煙する場合は他人に迷惑をかけないように喫煙マナーを守りましょう。



◆ **親権者の同意なしで結婚できる**

両親の同意を得なくても双方の意思だけで結婚が可能になります。



◆ **両親の同意なしで賃貸の契約などできる**

賃貸やローン契約といった「法律行為」が行えるようになります。

◆ **公営競技の投票券が購入できる**

競馬や競輪、競艇といった公営競技の投票券が購入できるようになります。

◆ **10年有効なパスポートを申請できる**

未成年ではパスポートの有効期間は5年ですが、成人すると10年のものを申請できるようになります。

◆ **国民年金への加入義務が生ずる**

成人すると「国民年金への加入義務」が発生します。学



生であつても加入して保険料を支払わなければいけません。ただ、「学生納付特例制度」や「若年者納付猶予制度」といった特例もあります。

※詳しくは古川年金事務所
☎0229(23)1200
または市民生活部国保年金課
☎0220(58)2166

◆ **選挙権が与えられる**

(※本年6月から選挙権年齢は18歳に引き下げになります)

みんなの思

いを実現していく代表者を選挙で選ぶ権利、「選挙権」が与えられます。



す。みんながよりよい社会づくりに参加できるよう定められた大切な権利です。棄権することなく投票しましょう。

これらのほかにも、中型自動車免許など、免許や資格に関する「取得条件」を満たすこともできます。

新成人へのメッセージ ～2、3回目の成人式を迎えた先輩より～



菅原 博和さん
(追町・八幡)



佐藤 和子さん
(中田町・巻)

自分が20歳の時は、特別な目標もなく、普通に仕事をして友達と遊ぶのが楽しみでした。これまで仕事は3回転職しましたが、どんな職種でも必ず人と関わるので、人との付き合いを大切にすることを意識してきました。仕事以外では、小学校からサッカーを続けています。現在は地元チームで40代以上のリーグ戦に参加。仲間たちと長く続けられるのは幸せだと思います。

高校卒業後、仙台市内の会社に事務員として就職。中学の同級生と結婚するため21歳で帰郷しました。当時は「早く結婚して、子どもを授かり、より多くの家族で過ごす」が幸せの形。この選択は間違いでなかったと思っています。生き方にはさまざまな選択肢があります。それでも女性の皆さんには結婚、出産をしてほしいと思います。そこで広がる視野と世界があるからです。

「大人になった」と実感したのはどんなとき？

1. 社会人になったとき (29.5%)
2. 20歳になったとき (27.4%)
3. 特にない (19.0%)
4. 選挙に参加したとき (16.7%)
5. 経済的に自立したとき (16.1%)
6. 親元を離れたとき (12.3%)
6. 結婚したとき (12.3%)
8. 子どもが生まれたとき (9.8%)
9. 両親の苦勞がわかったとき (9.8%)
10. 性格が丸くなったと感じたとき (5.9%)
11. 社会の理不尽さを知ったとき (4.8%)
12. その他 (0.4%)



資料・ライフメディアより
複数回答／25歳以上の全国男女
(1000サンプル)

— Interview —

ちひろ
八嶋 千尋さん
(登米町・蛭沢)

仙台の大学に通っています。将来は地元に戻り公務員になりたいと思っています。大好きな地元に戻ってきて親孝行したいです。厳しくも優しい祖母のような大人が目標です。



みさき
阿部 美沙紀さん
(中田町・表)

青森の大学に通っています。将来は県内に戻り、目指している職業に就きたいです。まだ大人という実感はありませんが、これまで育ててくれた家族に、ありがとうと伝えたいです。



りょうや
白石 凌也さん
(東和町・錦織4区)

市内の工業高校を卒業後、巻鉄心メーカーの会社に勤めています。仕事にも家族にも真っ直ぐ向き合ってくれる父のような大人になりたいです。将来は幸せな家庭を作りたいです。



ひろき
千葉 大貴さん
(石越町・芦倉)

東北学院大学で経営学を学んでいます。成人式が一つの区切りとなり、一人の大人として将来の目標を見つけました。自分が目指す職業で被災者の復興に携わっていききたいです。



もえみ
高嶋 萌未さん
(米山町・六軒屋敷)

4月から県外のスポーツクラブに就職します。これまで支えてくれた家族には感謝しています。これまで頼ってばかりだったので、人の気持ちを考えられる頼られる人になりたいです。



みちる
高橋 充さん
(南方町・平貝)

父が営む高橋建築でリフォームの仕事を始め1年になります。父と一緒に仕事し、仕事に対する姿勢を間近で感じています。人に優しく、みんなに仕事を教ええられる人になりたいです。



しょうた
今野 翔太さん
(津山町・本町三丁目)

昨年4月から迫川沿岸土地改良区に勤めています。20年は長いようであつという間に感じました。早く仕事を覚えて、高校で学んだ電気の資格を生かしながら、登米市へ貢献したいです。



小野寺 敦さん (迫町・新町)
**未来の市の担い手として
精一杯取り組みたい**



私は現在、登米市の職員として働いています。市民のため、市を盛り上げていくために失敗しながらも働くことの充足感を感じています。そして、働く上で強く実感したことがあります。それは、人はどのような状況でも

誰かに支えられて生きていくということ。市の業務はデスクワークだけでなく、イベントの運営や意見要望の対応など、多岐にわたります。市民の暮らしをより良くしていくために目に見えるところ、目に見えないところで支えている先輩方の姿を見て、私も誰かのために支えることができるよう日々努力していきたいと思っています。

最後に、これまで育ててくれた皆さんや地域に少しでも恩返しができるよう、登米市に生まれたことを誇りに思い、未来の市の担い手として自分自身にできることを精一杯取り組みたいです。

20歳の決意

大人の一步を歩み出した新成人。式典で新成人を代表して発表した二人の「二十歳の主張」(抜粋)と各町代表者の夢や目標を紹介します。

佐藤 里奈さん (豊里町・保手)
**市の農業発展のため
最善を尽くしたい**



高校卒業後、私がみやぎ登米農業協同組合に就職し、金融窓口の業務に従事してから早くも2年が経とうとしています。社会の厳しさを実感し、辛くなることもあります。が、日々新しいことを覚え、社会人として少しずつ成長し

ていくことができているのは、上司や先輩方の愛があるご指導のおかげです。近年、農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。登米市の農業は全国、そして世界にも負けない素晴らしいもの。さらなる発展のためにも、私たちのような若い世代に農業への関心を持ってもらう必要があり、登米市を支える一人として、最善を尽くしていきたいと思っています。私たちは今日から社会的に大人として認められます。一人一人がその自覚と責任を持ち、日本社会、生まれ育ったこの登米市に貢献できるように歩んでいきます。

安全安心に決意新た 消防団など出初め式開催

市消防団(佐々木敏朗^{としろう}団長)と防犯指導隊(須藤健治^{けんじ}隊長)、交通安全指導隊(男澤孝芳^{たかよし}隊長)は、平成28年の出初め式をそれぞれ実施しました。

消防団の出初め式は1月10日、市消防防災センターで実施。消防団員約1100人が九つの支団ごとに隊列を組み、登米祝祭劇場から防災センターまで力強く行進しました。消防ポンプ車を使った放水訓練や救助訓練なども披露されました。

防犯指導隊と交通安全指導隊では1月9日、中田総合体育館でそれぞれ出初め式を実施。新年に当たり、市民の安全安心を守る思いを新たにしていました。



火災や特殊詐欺などの犯罪、飲酒運転や交通死亡事故ゼロに向けて、関係機関と連携し活動していくことを誓いました。

は 山伏に思い馳せ舞う 法印神楽実演会を開催

登米市内法印神楽実演会は1月17日、登米祝祭劇場で開かれ、上沼法印神楽神議会など市内の4団体が、「法印」と呼ばれる山伏(修験者)が演じたという神楽を披露しました。

披露された浅部法印神楽と上町法印神楽は県の無形民族文化財に、上沼法印神楽と上沼獅子舞は市の無形民族文化財にそれぞれ指定されています。

観覧に訪れた及川義雄さん(中田町館)は「法印神楽は歴史ある伝統芸能で、以前から見たいと思っていました。郷土に伝わる芸能を継承することは大切。次世代に引き継いでほしい」と話していました。



本市の法印神楽は三陸沿岸や市内に広まった「浜神楽」と、一関市から中田町に伝わった「流神楽」に大別されます。

石ノ森氏をしのぶ1日 メモリアルデーを開催

石ノ森章太郎メモリアルデーは1月24日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれ、テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」に出演している北原照久^{てるひさ}さんのトークショーやスイーツデコ体験、ミニ四駆コーナーなどに多くの人が訪れました。

北原さんのトークショーでは番組でのエピソードや鑑定結果、自身の書いた本などについて語り、来場者を楽しませました。妹や友達と訪れた菅原雪美^{ゆきみ}さん(中田町細谷)は「スイーツデコ体験ではマカロン、クッキー、マーブルアイスを作りました。初めて作ったけど上手にできて楽しかったです」と話していました。



北原さんは「寄せ書きカーテン」についても触れ「物はなかったが夢があった時代。多くの人に見てほしい」と話していました。

世界水準の音に酔う 及川浩治リサイタル開催

人気・実力共に日本を代表する、本市出身のピアニスト・及川浩治さんのピアノリサイタルは1月24日、登米祝祭劇場で開かれ、訪れた約750人の観衆は情熱的な演奏に酔いしれました。

地元初のピアノリサイタルに及川さんは「地元での演奏は、非常にうれしく光栄なこと。その反面、通常のプログラムとは違った緊張感がありました」と笑顔で語っていました。栗原市から訪れた三浦裕子さんは「及川さんとは中高と同じ吹奏楽部に所属。世界が認めた音色は本当にすばらしく、より多くの人たちに聴いてほしいと思いました」と感想を話してくれました。



ショパン・リスト・ラフマニノフといった代表的な作品から、この日だけのスペシャルプログラムを披露してくれました。

日本人の知恵に驚き ものづくり体験教室実施

南方小6年を対象にしたものづくり体験教室は1月26日、南方小で開かれ、児童たちはものづくりへの理解を深めました。

これは、時代を担う子どもたちがものづくりへの理解を深め、将来その現場への就業を実現できるよう、宮城県職業能力開発協会が実施している事業。

教室では、蝶つがいの技術を応用したからくり蝶番を作成。縦からも横からも開けることに児童たちは驚いていました。塩愛斗君は「どちらからでも開けるのは、不思議です。日本人の技術と知恵はすごいと思いました」と感想を述べました。



児童たちは、縦からも横からも開けるからくりを解き明かすのに頭を悩ませていました。

ふるさと名物を応援 県内初の応援宣言を発表

本市は2月3日、「はっと」や「油麩」などの小麦加工品について、国の支援制度に基づく「ふるさと名物応援宣言」をしました。宣言は県内初で、全国で33番目、東北では5番目となります。

ふるさと名物応援宣言は、中小企業庁が昨年8月に始めた事業で、市町村の特産品の開発やブランド化の取り組みを支援し、地域活性化を図るものです。

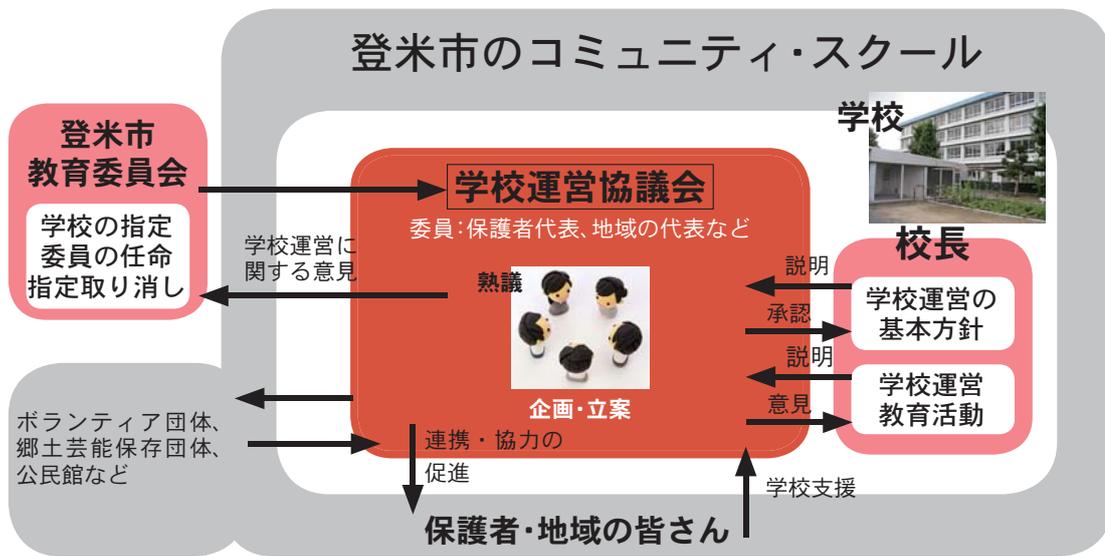
宣言をした布施市長は「地域資源のさらなるアピールと商品開発を進めて新たなビジネスにつなげたい」、
「登米はっとの会」の飯塚哲朗代表は「地域産業の発展にさらに貢献していきたい」と意気込みを述べました。



宣言により、国からの名物応援事業補助金を優先的に受けられるほか、市単独で、事業協同組合設立の支援などをします。

地域とともにある学校づくりへ

登米市コミュニティ・スクールのイメージ図



市では、平成30年度までに市内の全小中学校をコミュニティ・スクールにするための準備を進めています。コミュニティ・スクールに関するQ&Aと実践例をご紹介します。

コミュニティ・スクールは、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。具体的には、保護者と地域が知恵や意見を出し、学校運営に反映させます。三者が協働しながら、子どもたちの豊かな成長を支えていくのがコミュニティ・スクールの形です。

Q: コミュニティ・スクールにするねらいは何ですか

A: 学校と地域が情報や目標を共有し、協働することで、それぞれの課題を解決することです。例えば、子どもたちに農業体験をさせるとき、学校独自では難しく、地域の力が必要となります。地域の皆さんの知恵や知識に触れることで、机の上では学べない気づきが生まれます。また、地域の皆さんも子どもたちと関わることで、新たな生きがいづくりなどに結びつきます。

結果的に地域の絆が強くなると考えています。学校が良くなれば、地域が良くなり、地域が良くなれば、学校が良くなるという好循環が期待されます。

Q: コミュニティ・スクールとはどんな学校ですか

A: 「学校運営協議会」を設置している学校です

Q: 学校運営協議会とは、どの

コミュニティ・スクール実践例

石森小学校 平成26年4月1日指定



石森小では、放課後学習室を開設し、算数やジュニアプラスバンドの練習を地域ボランティアの皆さんに指導してもらっています。子どもたちが地域と触れ合い、たくさんのお話を教えてもらうことで、学びの幅を広めたり、深めたりするきっかけになっています。

新田小学校 平成27年4月1日指定



新田小では、学校運営協議会設立と同時に、中学校とも連携しています。新田小・中で育みたい子ども像を掲げ、その実現に向け、委員の皆さんからアドバイスをいただいています。今後は、子どもたちが地域に貢献できるような活動もしていきたいと考えています。

ようなものですか

A: 学校と地域が、目標を共有し一体となって子どもたちを育てるため、一定の権限と責任を持つて学校経営の協議をします。各小中学校に設置され、保護者や地域の皆さんによって構成されます

Q: 学校運営協議会では、何を協議するのですか

A: 学校や地域が抱える課題の解決に向け、熟議（熟慮と議論）します。そのためには、学校の教育目標や運営について協議しなければなりません。

その他にも「学校評価」や「学校支援活動」についても話し合われます

Q: 学校や児童生徒のためにお手伝いしたいのですが、どうしたらよいでしょうか

A: 学校支援活動には、学習支援や登下校の見守り、通学路の清掃活動など、さまざまものがあります。お手伝いをいただける学校に連絡すると、詳しい話が聞けます

【問い合わせ】 教育委員会 教育部教育企画室
0220(34)2318

第3次行財政改革大綱を策定



新たな5年間の取り組みに向けてスタートを切ります

平成23年度に策定した第2次登米市行財政改革大綱が本年度末で終了します。このため、28年度から32年度まで、今後5年の行財政改革の指針となる第3次登米市行財政改革大綱を策定しました。

■求められる行財政改革
人口減少や少子高齢化の進展に伴う社会構造の変化など、本市を取り巻く環境は年々大きく変化しています。このような中、地方自治体は社会経済情勢の変化に、柔軟かつ弾力的に対応していかなければなりません。

また、それだけではなく、市民福祉の向上と地域資源を

生かした、個性的で活力ある地域社会の構築が求められています。

このような需要に対応し、良質な市民サービスの提供と財政の健全化を両立させた自治体として進化していくため、新たに第3次登米市行財政改革大綱を策定しました。

■これまでの実績
18年度から26年度までの行財政改革の効果額は約77億円。主な内訳は、市税等徴収率の向上など歳入確保によるものが約13億円、人件費など歳出削減によるものが約64億円となっています。特に人件費は、退職者数に対する必要最

低限の補充、採用者数の抑制に努め、職員数で530人、約32億円を削減しています。

■基本理念と基本方針

時代にふさわしい効率的で質の高い市政の実現に向け「協働による持続可能な行財政運営の構築」を基本理念として掲げ、取り組んでいきます。また次の3つを基本方針として、さらなる行政サービスの効率化に取り組みます。

○協働によるまちづくりの推進

- ① 窓口業務等の委託の推進
- ② 保育所・幼稚園の民営化の推進

○持続可能な財政運営の推進

- ① 中長期的な財政見通しの策定
- ② 職員人件費の削減

○効率的な行政運営の推進

- ① コンビニエンスストアでの証明書等の交付サービスの推進
- ② 時代に相応しい行政組織への見直し

【問い合わせ】企画部企画政策課（行政改革推進係）
☎0220(22)2147

あなたの意見を市政に

市では、市政に市民の意見や要望を反映させ、住み良いまちづくりやサービスの向上を目指すため、市政モニターを募集します。

【資格】①20歳以上で市内に1年以上住んでいる②地方公共団体の職員でない③モニターの職務を積極的に履行できる

【定数・任期】20人以内・1年間

【内容】①市政に対し建設的な意見や要望などを随時提出②モニター会議(年2回程度)への出席③市政に関するアンケート調査などへの回答④市長から出席の要請がある会議などへの出席

【応募方法】①住所②氏名③生年月日(年齢)④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎(2階)の総務部市長公室(広報広聴係)まで持参するか、電子メール、郵送のいずれかでお申し込みください



【応募締切】3月11日(金)まで(当日消印有効)

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090
✉koho@city.tome.miyagi.jp

Information
06

メール通報システムを 運用開始します

市消防本部では、電子メールによる「メール119通報システム」を平成28年4月1日から開始します。

このシステムは、電話で通報できない人が携帯電話やパソコンなどの電子メールで、救急車や消防車を要請できるシステムです。

【**利用対象者**】市内に在住し、

聴覚または言語に障害があり、障害者手帳をお持ちの人の【**利用申請**】申請の受付は、3月1日から開始します(事前登録が必要となりますのでご了承ください)

【**申請方法**】消防本部指令課、または市ホームページから「メール119通報システム(登録・内容変更)申請書」を取

得し、必要事項を記入の上、消防本部指令課まで直接提出いただくか、ファクス、またはEメールで申請してください

【**申請書類**】①メール119通報システム(登録・内容変更)申請書②障害者手帳(写しでも可)※障害者手帳は本人確認のため必要となります

【**問い合わせ**】消防本部指令課
☎0220(22)0119
FAX 0220(22)1906

✉ shirei@city.tome.nyagi.jp

Information
08

自動販売機設置者を募集

市の施設に設置する自動販売機設置者を募集します。設置を希望する場合は、次の内容によりお申し込みください。



【販売機の種類】清涼飲料水

(酒類を除く)の自動販売機(災害救援対応型)

【**販売場所・台数**】①公募・消防防災センターほか12施設②競争入札:市役所迫庁舎③公募、競争入札共に各1台

【**設置期間**】①公募:平成28年4月1日から平成30年3月31日②競争入札:平成28年4月1日から平成31年3月31日

【**設置料金**】①公募:売上高に8割または8・64割を乗じて得た金額②競争入札:落札金

額(※自動販売機の設置に係る電気料は、設置者の負担となります)

【**応募手続き**】必要書類(要領、仕様書など)を総務部総務課(市役所迫庁舎2階)で受け取るか、市ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を提出してください。※公募設置希望者が複数となった場合は、抽選で設置者を決定します

【**募集期間**】2月19日(金)から3月4日(金)まで

【**入札・抽選日**】3月14日(月)

【**提出先 問い合わせ**】総務部総務課(財産係)

☎0220(22)2091

Information
07

農業委員、選挙管理委員 新たに就任



農業委員
千葉敏彦氏



選挙管理委員
千葉正寛氏

農業委員佐々木禧市氏の退任により、千葉敏彦氏(米山町猪込)が就任しました。任期は平成28年2月1日から平成29年7月23日まで。選挙管理委員千葉美光氏の退任により、千葉正寛氏(米山町千貫)が就任しました。任期は平成28年1月27日から平成29年5月19日まで。1月27日開催の選挙管理委員会須藤均氏が委員長に、高橋正勝氏が同職務代理者に選出されました。

おめでとうございます



佐藤太洋君



千葉真悠子さん

第27回MOA美術館全国児童作品展(公益財団法人岡田茂吉美術文化財団)書写の部で、東郷小6年の千葉真悠子さんが厚生労働大臣賞を受賞しました。

第15回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクール(生活協同組合全日本消防人共済会主催)で、東和3年の佐藤太洋君が佳作に入選しました。

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



北方地区女性のつどいを開催 1月30日

第27回北方地区女性のつどいは、北方公民館で開催。北方地区の女性団体などから約60人が参加しました。

今年はNPO法人日本セラピー普及会代表の東順子先生を講師に迎え「癒しのハンドマッサージ～心を伝える手のぬくもり～」というテーマで、ハンドマッサージの実技を交え講演をしました。

参加者は「とても気持ち良かった。詳しいやり方を教えてもらったので家でも実践したい」と話していました。

交通死亡事故ゼロの記録更新

1月5日

交通死亡事故ゼロ7千日達成表彰は、米山公民館で開催。日根牛地区コミュニティ推進協議会(金田義晴会長)へ市交通安全対策協議会と登米警察署長から褒状が贈られました。死亡事故ゼロ7千日は平成27年12月31日で達成し、市内では1位となる記録です。

金田会長は「北上川左岸堤防改修工車の車両が行き交う中で記録を達成できたのは、住民皆さんの協力のおかげです。感謝しています」と述べました。

登米



東和



大切な文化財を火災から守る 1月24日

東和町文化財防火訓練は、東和町米川「頼光寺」を会場に開催。地域住民をはじめ自主防災組織や消防団員、婦人防火クラブ員など180人が参加しました。

当日は、墓地山林から火災が発生したことを想定し、通報・消火・非常時持ち出しの訓練を実施。続いて、バケツリレーや消火器による初期消火、消防団員による火災防ぎょ訓練が行われ、参加者は大切な文化財を火災から守ろうと真剣に取り組んでいました。

秋田県増田町と自然体験交流

1月23日～
24日

浅水コミュニティ運営協議会(高橋敏允会長)では、自然体験交流事業「シンドバットの冒険と友だちづくり・冬」を、秋田県横手市増田町で開催。浅水小学校4～6年生29人が参加しました。

この事業は増田町の子どもたちと自然体験学習を通して交流することが目的。横手焼きそば作りやスキーなどで親睦を深めました。今年の夏には、増田町の子どもたちが浅水地区を訪れます。

中田



豊里



昔の道具を使い、縄ない体験

1月28日

豊里小・中学校の3年生54人が「縄ない」を体験。学校支援ボランティア「ニツ屋老人クラブ緑寿会」の8人から指導を受けました。

ボランティアの皆さんが昔ながらの道具を使って「わらすぐり」や「わら打ち」などを実演。その後に、生徒たちが実際に作業しました。ボランティアの皆さんの丁寧な教え方に、生徒たちは集中して取り組むことができました。伝統の技を体験できる良い機会となりました。

それぞれの思いを胸に立志式

1月29日

米山中学校立志式は、同校体育館で開催。今年で4回目となる式に、2年生85人が出席しました。

立志式は昔の成人式にあたり、数え年15歳の時に元服の祝いをしていたことに由来します。立志の文字通り「志を立てる」ということで生徒たちは、色紙に思い思いの文字を書き、大きな声で決意発表をしました。立志生代表の岩淵^{たいよう}君(新町)は、「今日、この日を機会に大人になる自覚を持ち、夢に向かって頑張ります」と力強く宣言しました。

米山



石越



熱戦繰り広げられた剣道大会

1月17日

第63回石越町剣道大会は、石越公民館多目的ホールで開催され、小学生から一般まで約30人が参加しました。

試合は、半分に分かれて対戦する紅白試合と年代別個人戦の佐々木杯を実施。どの試合も冬の寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられました。

佐々木杯では、中学生の部と高校生・一般の部の優勝者が総合優勝をかけて対戦。高校生・一般の部で優勝した佐藤^{のぶかつ}宜克さん(第十四)が勝利し、佐々木杯を制しました。

「かるた」で元気に郷土を学ぶ

1月17日

南方町の恒例行事「新春郷土かるた大会」は、南方農村環境改善センターで開催。27回目を迎えた本大会には、町内の未就学児から中学生まで117人が参加しました。

大会は、行政区対抗で競う団体の部と個人の部が行われました。郷土かるたは、南方町の歴史や史跡名勝、特産物などが描かれており、地域が学べます。会場では緊張感が漂う中、札が詠み上げられると参加者は「はいっ」という声とともに札を取り、熱戦を繰り広げました。

南方



津山



ニュースポーツを楽しく体験

1月29日

津山地区ニュースポーツ教室は、津山若者総合体育館で開催され、地区住民や小学生56人が参加しました。

この教室は、健康増進やニュースポーツの普及などを目的に毎年開催されており、今年はバランスボール、シャッフルボード、ラダーゲッター、カローリングの4種目を体験しました。初めて体験する競技に最初は慣れなかったものの、指導者からアドバイスを受けるとすぐに上達。気軽に楽しめるニュースポーツに夢中になっていました。

一般向け

PICKUP-04 たんぼぼ団地



重松 清／著
昭和の子どもたちの人生はやり直せるのか。あの頃を信じる思いが奇跡を巻き起こす。起死回生のファンタジー。

PICKUP-05 すごい家事



松橋 周太呂／著
お金をかけずに美味しくできる料理術や楽にできる掃除や洗濯術とは？'家事の達人'の秘訣とアイデアが満載です。

PICKUP-06 健康診断の気になる結果を食べて治す



牧野 直子他／監修
肥満・高血圧・脂質異常…病気の基礎知識や食事見直しポイントがわかりやすく書かれています。毎日の食事で改善しましょう。

子ども向け

PICKUP-01 遠野物語



柏葉 幸子／編
子どもの姿の守り神「ザシキワラシ」の話や「マヨイガ」など代々言い伝えられてきたふしぎでこわい話を赤いカッパが語ります。

PICKUP-02 世界の国旗



シャスタインターナショナル／編
国別の基本データや国際情勢などを知るためにも役立ちます。楽しく親子で学習したい方にもおすすめです。

PICKUP-03 おやすみ、ロジャー



カール＝ヨハン・エリン／著
寝つきをよくするために書かれた絵本で健やかなよい眠りを誘いませんか？効果的な読み方も紹介。

Library Topics

みんなの図書館

「絵本」を通じて親子の絆を ～ブックスタート～

「ブックスタート」をご存じですか？

ブックスタートは、「絵本」を通じて赤ちゃんに向き合う、かけがえのないひとときを持つことを目的としています。

市では平成18年度から「4～5カ月児健診」で、絵本やブックスタートについてのイラスト集などが入った「ブックスタートパック」をプレゼントしています。

お渡しする際には、図書館職員や地域ボランティアが読み聞かせの仕方などを紹介します。



— ママの声 —

息子が3カ月頃からは絵本の読み聞かせをしています。家には5冊くらいありますが、今日もらったものは持っていなかったのでもうれしいです。早速読んであげたいと思います。

図書館は以前から興味がありましたが、子どもと一緒に読むので遠慮していました。「赤ちゃんおはなし会」も実施していると聞いたのでぜひ行ってみたいです。



↑現在プレゼントしている本



佐藤 真亜紗さん(28)
瑛太くん(0)
(迫町・駅前)

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など
(中田図書館は祝日も開館)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書館 ☎34-8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

2月5日までの3歳6か月健診でむし歯のなかった子どもたち



三浦 倅斗くん
(追町八幡)



星 真央ちゃん
(追町品の浦)



保科 希咲ちゃん
(追町錦東)



遠山 稀乃香ちゃん
(追町大網西)



菅原 琴葉ちゃん
(追町三方島)



佐藤 葵ちゃん
(追町大網西)



佐々木 快翔くん
(追町内町)



伊藤 ひかりちゃん
(追町坂戸)



安倍 広夏ちゃん
(中田町茶畑)



阿部 快成くん
(中田町町)



千葉 陽菜乃ちゃん
(東和町米谷8区)



高橋 妃愛ちゃん
(東和町米谷3区)



佐藤 奏汰くん
(東和町米谷3区)



佐藤 晟人くん
(東和町米川10区)



五嶋 柚愛ちゃん
(東和町米谷3区)



杉田 千歩ちゃん
(登米町入谷)



加藤 優住ちゃん
(豊里町上町)



高橋 楼心ちゃん
(中田町籠壇)



高橋 想汰くん
(中田町蓬田)



佐々木 瑠那ちゃん
(中田町加賀野二)



佐々木 碧龍くん
(中田町南加賀野)



佐々木 伽夏ちゃん
(中田町浅部)



榎原 琴子ちゃん
(中田町要害)



熊谷 幸熿くん
(中田町南加賀野)



菅原 佳純ちゃん
(米山町永沢)



細川 莉菜ちゃん
(豊里町加々登)



只野 大世くん
(豊里町上町)



高橋 幸太くん
(豊里町下町)



菅原 久遠くん
(豊里町横町)



白石 理子ちゃん
(豊里町竹花)



佐藤 朱風くん
(豊里町横町)



佐々木 楓夏ちゃん
(豊里町横町)



歯みがきで インフルエンザ予防!?

なぜ歯みがきでインフルエンザ予防?

口中を不潔にしておくと歯の汚れ(歯垢)、舌の汚れ(舌苔)から細菌が増殖。この細菌がインフルエンザウイルスの侵入を手助けするプロテアーゼという酵素をつくりだします。

口中の細菌が増え、プロテアーゼの量が増えるとウイルスは活発化し、インフルエンザや風邪にかかりやすくなってしまいます。

インフルエンザの予防法は、手洗いやうがいなどが一般的ですが、これからはさらに丁寧な歯みがきを予防対策としてプラスするとより高い予防効果が期待できます。

きれいな口でインフルエンザや風邪を予防しましょう。



落合 瑠愛ちゃん
(南方町大門)



佐々木 柚葉ちゃん
(石越町第十)



高橋 采愛ちゃん
(米山町十日町)



木村 咲那ちゃん
(米山町葉ヶ崎)



永浦 咲衣ちゃん
(南方町沢田)



高橋 優音くん
(南方町山成)



菅原 清柳ちゃん
(南方町沢田)



國分 樹くん
(南方町大門)



高橋 悠真くん
(津山町平形)



佐藤 晃くん
(津山町本町一丁目)



佐々木 春太くん
(津山町横山3区)



阿部 夏希ちゃん
(津山町入沢)

むし歯がなかった子は市内9地区で57人中44人でした

首藤 翼さん(24)

しゅとう・つばさ
東和町・米川1区

- ★**身長と血液型** 177センチでO型です。
- ★**現在は** 家業である電気工事の仕事をしています。主に住宅の電気配線工事です。資格がないとできないこともあるので、3年前に国家資格である電気工事士の免許を取りました。工事完了後、明かりをつけるとお客さまが笑顔になるので、人に喜ばれる仕事にやりがいを感じています。まだまだ未熟ですが、祖父と父が築いてきた家業を、自分も守り続けていきたいと思えます。
- ★**自分の性格** 明るくて、人見知りしない性格です。
- ★**趣味は** 音楽鑑賞です。ヒップホップやレゲエが好きで、ライブにも行きます。湘南乃風をよく聴きますね。
- ★**休日は** 野球をしています。野球は小学4年生の頃から続け、現在のポジションはファースト。チームメンバーは、高校の卒業生たちです。
- ★**理想の女性像** 子ども好きで、笑顔がすてきな人がいいです。
- ★**今やってみたいこと** 日本中を旅行すること。おいしいものや風景など土地によってさまざまなので、その土地でしか体験できないことをしてみたいですね。それと、甘いものが好きなので、スイーツ作りもしてみたいです。
- ★**登米市について一言** 若い世代の力でもっと活性化させられればいいなと思えます。私も地域の行事などに参加し、盛り上げられるよう頑張ります。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。

<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)

⑧写真データを添付し応募してください<応募先>総務部市長公室広報広聴係 ☎987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1

Eメール: koho@city.tome.miyagi.jp

Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

三田 新大君

みた・あらた 登米中2年

登米町・我津郷

理学療法士になって スポーツ選手を手助けしたい

私の将来の夢は、理学療法士になることです。そのきっかけとなったのは、小学生の時に、野球の試合で右手を骨折し、病院に通院したことからです。担当と理学療法士の先生から、分かりやすく丁寧にリハビリを指導してもらいました。そのおかげで予定よりも早く試合に復帰することができました。

私は、スポーツが大好きです。私のようにスポーツでけがをしてしまった人が少しでも早く元の状態に戻れるように、理学療法士になって手助けしていきたいと思います。

今、理学療法士になるために、勉強を頑張っています。中学校での勉強も夢への一歩だと思い、これからも取り組んでいきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



ゆうな
山崎 祐愛ちゃん(0)

平成27年6月12日生まれ
東和町・米谷1区
泰則さんの三女

13歳離れた双子のお姉ちゃんが大好き。学校から帰ってくると手足をバタバタさせ喜ぶ祐愛ちゃん。みんなに愛されて大きくなあれ！



りんか
須田 琳香ちゃん(0)

平成27年8月3日生まれ
南方町・北大畑
雅也さんの長女

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

互いに分かり合うことが円満のコツ



山田 ^{てつろう} 哲朗さん (78)
^{はつこ} 初子さん (72)

登米町・下町
昭和40年12月入籍

★結婚当時の思い出は

【哲朗】 当時から、かくやま旅館を経営しています。子どもが小さい頃は、忙しくて面倒を見れなかったね。近所の人たちに見てもらったので、とても助かりました。

【初子】 豊里町から嫁いできました。実家は農家だったから、嫁ぎ先は農家じゃないところがいいなと思ってたね。2回目に会ったときには、もう結婚することに。周りの人が決めたような感じだったね。

★印象深い出来事は

【初子】 去年、息子と孫と一緒に東京見物に行ってきた。旅館なので、なかなか遠くに旅行する機会がなくて、初めて行きました。新幹線に

乗るのも初めてだったから、楽しかったね。

★現在の楽しみは

【哲朗】 挿し木をすること。小さい頃から育て、立派に育っていく姿を見るのが楽しい。あと、孫とけんかすること(笑)

【初子】 お客さんと話しをすること。いろんな地域の話を聞けるので楽しいです。

★夫婦円満のコツは

【哲朗】 お互いに分かり合うことかな。

【初子】 私がおとなしくしていること(笑)

★やりたいこと

【初子】 新しくできる北海道新幹線で函館に行って、新鮮な海産物を食べたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

懐かしいふるさと
そして、明日への期待

昨年は、市制施行10周年や戦後70年という節目の年でした。私自身80歳になり、今後何年ふるさとへ恩返しができるのか考えさせられます。

東京迫会は、創立30周年を迎えることができました。これは、登米市長や市議会議員、市民の皆さまのご支援・ご協力によるもので厚くお礼申し上げます。

7月26日に長年の念願がない、東京迫会でふるさと訪問をすることができました。ちょうどこの日は、佐沼夏祭りが開催されていました。さまざまなみこしや山車が繰り出され、子どもからお年寄りまで元気に参加していました。

菅原 ^{ひでもと} 秀元さん (80)

東京迫会副会長
迫町(八日町)出身



特に、若者によるみこしの競演は迫力満点。熱気に満ちていて見応えがありました。歓迎パーティーでは、地元の食材をふんだんに使った料理がテーブルに並び、絶品のステーキや大好きな酒「澤乃泉」などに舌鼓を打ちました。

また、地元の皆さんと懐かしい思い出や近況を語り合うことができ、大変有意義な時間を過ごせました。夜は花火を見物。きれいな星空に広がる花火は素晴らしく、青春時代を思い出させてくれました。翌日は市内を見学。長沼では、ハスの花が湖面いっぱい咲いており、いい思い出になりました。

しかしながら、今回帰省したことで、不便に思うことがありました。それは、くりこま高原駅からのアクセスが悪いことです。アクセスが良くなれば、観光客や帰省客などが増え、市の活性化につながると思います。また、市役所にレンタル自転車を設置すれば、市内観光もやすくなるでしょう。

今後も常にふるさとを思い、東京迫会の一員として、登米市の発展を微力ながら応援するとともに、市民皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

おらほの道の駅

道の駅「林林館・森の茶屋」



研修会や展示会にいかがですか 林林館2階フロアをお貸しします

今月は、熊谷信駅長にお話を伺いました。
Q 林林館本館について
 林林館本館は、地場産品の展示・販売、住民皆さんの憩いの場として平成4年4月にオープンしました。東和町の木材をふんだんに使用し建築。木のぬくもりが伝わる物産館です。当時東和町は「ウエディングベルの聞こえるまち」をキャッチフレーズに掲げており、上部にはカリヨン(鐘)が設置されています。
 1階では「かじかの森工房」で作った江戸独楽、「瑞樹窯」や「夢想同人窯」の2つの窯で焼き上がった陶芸品などを販売しています。瑞樹窯では、

毎月陶芸教室を開催していますので、詳しくはお問い合わせください。
 2階は、研修会や展示会などに使用できます。有料で貸し出していますが、地域の活動など公共性のあるイベントは無料です。



伝統工芸品の江戸独楽



芸術性の高い陶芸品

Q これから開催するイベントなどを教えてください
 3月7から31日まで、つるし雛展示会を林林館2階で開催。JA東和女性部つるし雛

会が作った色鮮やかなつるしびなをお楽しみください。
 17から23日はお彼岸フェア。お彼岸用の花や線香、お供え用のお菓子などを販売します。また、和菓子フェアを同時開催。桜餅やうぐいす餅などを用意していますので、ぜひお越しください。



【問い合わせ】道の駅「林林館本館」

☎0220(45)1821
 東和焼「瑞樹窯」
 ☎0220(45)1226

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●4月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、2月20日(月)までご応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。
 ●応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳

雪こんこ孫がよろこぶ今も昔も

デイの日が楽しみと記す九十三

勝つためと猫だましする横綱や

俳句

松の内猫の居眠る製材所

しなやかに漕ぎ来て八十路宝船

芸能祭終へて安堵の足袋洗ふ

吉田まさよ (迫)

佐々木康子 (米山)

佐々木敬次 (石越)

小野寺和彦 (東和)

春日 悦子 (東和)

千葉サキコ (東和)

日差し満つ開明坂の初景色

七草や水爆報ずる国何処へ

恙なく仏具も磨き年明け

余生なお大志ありけり賀状書く

哀楽を柏手にして年新た

初日の出富士山頂を押しけり

健やかに家族揃いし初日の出

清貧の暮し惚はむ根深汁

千葉 富子 (東和)

浅野喜代子 (中田)

近藤 譲行 (中田)

高橋武比古 (中田)

山内 晨 (中田)

山内 成子 (中田)

石崎よしの (米山)

大友ふき江 (津山)

健康

「ご相談ください」
認知症専門相談

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「元気がなく何もやろうとしなくなつた」「時間や場所が分からなくなる」「同じことを何度も繰り返し話すようになった」など、気になる症状がありましたらご相談ください。精神科医が相談に応じます。予約制ですので事前に地域包括支援センターかケアマネジャーにご連絡ください。



【日時】3月25日(金)午後1時30分
【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)
【予約・問い合わせ】
▼追地域包括支援センター

- ☎0220(22)1152
▼中田・石越地域包括支援センター
- ☎0220(34)7611
石越分室
- ☎0228(34)4151
▼東和・登米地域包括支援センター
- ☎0220(53)4811
登米分室
- ☎0220(52)5090
▼米山・南方地域包括支援センター
- ☎0220(29)5821
南方分室
- ☎0220(58)4311
▼津山・豊里地域包括支援センター
- ☎0225(68)3780
豊里分室
- ☎0225(76)4811
▼福祉事務所長寿介護課(介護給付係)
- ☎0220(58)5551

【表1】 定期の予防接種(接種費用は市が全額負担します)

予防接種の種類	接種回数	対象者
結核 (BCG)	1回	1歳未満
ヒブ	1期初回	生後2カ月から60カ月まで
	1期追加	
小児の肺炎球菌	1期初回	生後2カ月から60カ月まで
	1期追加	
ジフテリア・百日ぜき・破傷風	1期初回	生後3カ月から90カ月まで
	1期追加	
ジフテリア・百日ぜき・破傷風・ポリオ	1期初回	生後3カ月から90カ月まで
	1期追加	
ジフテリア・破傷風	2期	11歳以上13歳未満
ポリオ	1期初回	生後3カ月から90カ月まで
	1期追加	
麻しん・風しん	1期	生後12カ月から24カ月まで
	2期	小学校就学前の1年間(※1)
ずいとう水痘	1期初回	生後12カ月から36カ月まで
	1期追加	
日本脳炎(※2)	1期初回	生後6カ月から90カ月まで
	1期追加	
	2期	

※1:平成28年度に入学予定のお子さんの麻しん・風しん定期予防接種期間は平成28年3月31日までです。対象期間を過ぎると任意接種となり、有料になります。

※2:特例措置として、平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの人は20歳まで、定期の予防接種とすることができます。

【表2】 任意の予防接種(接種費用は市が全額負担します)

予防接種の種類	対象者	助成回数
おたふくかぜ	1歳以上7歳未満(小学校就学前)	1回
ロタウイルス	1価ワクチン(2回接種):生後6週から24週まで	2回
	5価ワクチン(3回接種):生後6週から32週まで	3回

感染症から子どもを守りましょう

市では、定期予防接種を勧めるとともに、任意予防接種費用を全額助成しています【表1、2】。保護者の皆さんは母子健康手帳を確認し、まだ済んでいないものがある場合は、体調の良いときに接種しましょう。

3月の献血日程

①5日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30

②21日(月)

▶みやぎ生活協同組合
加賀野店
10:00 ~ 11:45
13:00 ~ 16:30

③22日(火)

▶中田総合支所
10:00 ~ 11:30
▶県登米合同庁舎
13:00 ~ 16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
☎ 0220(58)2116

登米いのち ホットテレホン

はなそう とめ
☎ 0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人々です。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

子ども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

子どもの健康を守ろう

本市には肥満の子も多い

近年、子どもが高血圧症、糖尿病などの生活習慣病にかかる事例が増えています。その原因の第1位は肥満。

このようなことから、本市の小中学生を対象に肥満度の調査をしたところ、男女共に全国、県平均を上回っていました。特に女子は県平均を4ポイントも上回り、非常に高い数値となっています。子どもの健康のためにも肥満を予防する取り組みが必要です。

早寝・早起き・朝ごはん

人間の体内時計は、1日25

肥満傾向児の出現率（単位：％）
（26年度市内小・中学校健康診断統計）



時間で動いています。朝の光を浴びることで24時間に調整しています。就寝時間が早くなれば夜食や間食をせず、早起きがしやすくなり、朝は空腹感から食欲がわきます。寝ている間に消費されたエネルギーや、これから活動する脳や体に必要な栄養素は朝食で補充。朝食を取ることで体温が上昇し、排便のリズムにもスイッチが入り、便秘の解消にもなります。

これらの生活リズムは大人も同じ。大人が健康的な生活習慣を身につければ、子どももそれに習い、肥満の予防、解消につながります。

肥満を予防する生活習慣のポイント

食生活

- ▼ バランスよく食べよう
- ① 主食（ご飯・パン・麺）だけでなく、主菜（肉・魚・卵などのおかず）と副菜（野菜などのおかず）を食べましょう
- ▼ 3食規則正しく食べる習慣をつけよう
- ▼ おやつ時間を決めよう
- ① 食事から2〜3時間は空けましょう
- ② 食べ過ぎないように、ジュースやお菓子を買い置きしない

運動

- ▼ 日常生活の中で体を動かせる工夫をしよう
- ① 少しの距離は歩く
- ② 楽しく体を使った遊びをしましょう（1日30分ぐらい）
- ③ 手伝いや役割を持たせ、活動量を増やしましょう

環境

- ▼ 規則正しい生活習慣を身につけよう
- ① 正しい生活リズムを作りましょう（寝る前に食べないなど）
- ② 家族団らんで会話をしながら食卓を囲みましょう
- ③ 食事のときはテレビを消して、ゆつくり味わって食べられる環境を作りましょう

3月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
7月	中田保健福祉会館 13:30~15:30 ☎0220(34)2311 医師
	南方保健センター 13:30~15:30 ☎0220(58)2113 精神保健福祉士
8月	米山総合支所 10:00~14:30 ☎0220(55)2112 カウンセラー
9月	豊里公民館 13:30~15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
17日	迫保健センター 14:00~16:00 ☎0220(22)5554 臨床心理士
22日	登米総合支所 9:30~11:30 ☎0220(52)5054 医師

精神科医師などが相談に応じます（要予約）。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

3月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
6日	市立登米診療所(登米町) ☎0220(52)2175	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
13日	三浦消化器内科(中田町) ☎0220(34)3611	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎0220(44)4611
20日	佐藤医院(南方町) ☎0220(58)2058	プレミアム歯科(南方町) ☎0220(23)2038
21日	おおともクリニック(南方町) ☎0225(68)3210	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
27日	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210

●診療時間 9:00~17:00(プレミアム歯科は10:00~18:00)

【休日急患当番医】

●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月~金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

情報場

広報 Information

募集

東北風土マラソンランナー&ボランティア募集

4月23、24日に追町長沼周辺を会場に開催する東北風土マラソンのランナーとボランティアを募集します。

【マラソン種目】①フル②ハーフ③キッズ(3キロ、2キロ、1キロ)④リレー(チーム制で4〜8人。3時間でより長い距離を走ったチームが優勝。※今大会からの新種目)

【ボランティア内容】ランナー受付、会場誘導、コース整理、給水・給食など

【申し込み方法】ホームページか電話で申し込んでください

【募集期限】3月21日(月)午後11時59分まで

【申し込み・問い合わせ】エムスポーツトリート東北風土

マラソンデスク
☎ 042(370)7431
(平日午前10時〜午後6時)
www.tohokumarathon.com
✉ entry@mspoj

第57回中田地区ピンポン大会参加者募集

【日時】3月24日(木)午後6時30分〜
※午後6時から受け付け

【場所】中田総合体育館(なかだアリーナ)

【参加資格】中田町内在住者または勤務者

【内容】団体戦(3シングルス・セルロイド硬式)▼家族・職場・友人・男女混合可▼人数がそろわない場合や1人で参加希望の場合は、お問い合わせください

【参加費】1人1200円

【申し込み方法】電話・ファクシミリ(※ファクシミリの場合は、なかだアリーナおよび大会事務局に備え付けの申込用紙か任意の用紙に、チーム名、参加者全員の氏名、年齢、電話番号を記入の上、中田地区ピンポン大会参加希望と明記してください)

【申込期限】3月11日(金)

【申し込み・問い合わせ】大会事務局(アリスモード(株)内)

担当 佐瀬
☎ 0220(58)2788
☎ 0220(58)2787

放送大学4月入学生を募集します

放送大学は、平成28年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。テレビなどの放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、多くの皆さんが入学しています。

現在、詳しい資料を無料で送付しますので、気軽にお問い合わせください。

【出願期間】①2月29日まで
②3月1日〜3月20日(インターネットでも受け付けます)

【資料請求・問い合わせ】
放送大学宮城学習センター
〒980-0857 仙台市青葉区片平2丁目1-1(東北大学片平キャンパス内)
☎ 022(224)0651
☎ 022(224)0585
✉ miyagisc@ouj.ac.jp
http://www.ouj.ac.jp

お知らせ

消防防災センターで各種体験してみませんか

市消防防災センターでは、いざというときに備え、地震体験や煙体験、救急講習、119番通報などを体験できます。東日本大震災から5年を迎えるにあたり、防災に関する知識を再確認するため、ぜひご利用ください。



【開館時間】午前9時〜午後4時

【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)および12月28日〜1月4日

【利用料金】無料

【体験内容】地震体験(東日本大震災を追加)、煙体験

【見学内容】指令センター、防災用品展示コーナー、消防車両

【講習・訓練内容】救急講習、

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
災害時安定供給施設

■ アクアショップKUMANEN ■ BFCクマネン
■ コインランドリー 清潔空間 ■ なごみの家 きらり

〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字北散田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	南方高石住宅20号(南方町山成前842番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額1万 5700円~2万3300円/駐車場なし
	津山平形住宅1-6号、2-3号(津山町柳津 字平形75番地1) ▶ 募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万 4100円~2万1000円/駐車場あり
定住促進	石越定住促進住宅2号棟402号(石越町南郷字 館前176番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万 7500円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課、または各総合支所市民課へお問い合わせください。

【申込期限】 平成28年3月7日(月)※期限厳守

【申し込み先】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)

【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅管理係)
☎ 0220(34)2316

建築関係業務の窓口を統合します

建築確認、開発行為の許可、長期優良住宅の認定及び建設リサイクル法に基づく届け出などの建築関係業務(詳細は当事務所のホームページを参照)については、平成28年4月から受付などの窓口を宮城県東部土木事務所(石巻市)に統合します。

また、4月から皆さんの建築などの相談窓口を、予約制で毎週金曜日の午前10時から午後3時まで当事務所に開設しますのでご利用ください。

【問い合わせ】 県東部土木事務所登米地域事務所(建築担当) ☎ 0220(22)2775

【相談の予約】 県東部土木事務所(建築班)
☎ 0225(95)1151

みやぎ鎮魂の日に一斉黙祷

市では「みやぎ鎮魂の日」に東日本大震災発生時刻に合わせて、一斉黙祷をささげます。震災で亡くなられた方々を追悼し、記憶を風化させず後世に伝えていくために実施します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【実施日時】 「みやぎ鎮魂の日」

3月11日午後2時46分

【実施方法】 防災行政無線のサイレン吹鳴を合図に一斉黙祷を実施

満期を過ぎた郵便貯金や簡易生命保険はありませんか。 【広告】

郵政民営化(平成19年10月1日)より前に郵便局にお預けいただいた定期郵便貯金、定期郵便貯金、積立郵便貯金は、法律の規定により、**満期後20年2か月経つとお客様の権利が消滅し、払い戻しが受けられなくなります。**払い戻しのお手続きはお早めにお願いたします。また簡易生命保険の満期日も、お確かめください。

ご家族にもご確認ください。

【お問い合わせ先】
郵便貯金 郵便局の窓口、ゆうちょ銀行店舗
または ゆうちょコールセンター(0120-108420)
簡易生命保険 郵便局の窓口
または かんぽコールセンター(0120-552-950)

独立行政法人 郵便貯金・簡易生命保険管理機構
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 電話 03-5472-7101

登米市は自主財源を確保するため、広報とために有料広告を掲載しています。

市内の小学校の児童で、保護者や同居する家族がけがや病気、災害、事故、冠婚葬祭などの理由がある場合、一時的に放課後児童クラブを利用できます。

【利用先】 一時利用先は、原則在籍する小学校の児童が利用する児童クラブとなります。状況によってほかの児童クラブも利用できます。その際は、保護者が児童を送迎してください。

【利用時間・日数】 ①平日:放課後から午後6時30分まで ②土曜日や学校の長期・臨時休暇期間:午前7時30分~午後6時30分。1カ月12日まで利用できます。

【利用方法】 利用を希望する1週間前(土・日・祝日を含まないう。2回目以降は3日前)までに「児童クラブ一時利用申請書」を利用したい児童クラブへ提出してください。

【注意事項】 ①1日2人までの利用となります ②利用料金は無料ですが、おやつ代や保険代などの実費分は、保護者負担となります

【問い合わせ】 福祉事務所子育て支援課(子育て支援係)
☎ 0220(58)5562

障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の使用する自動車の燃料費の一部を助成します。

【対象者】 世帯の住民税が非課税で、次の①~③のいずれかに該当し、その他の要件を満たしている ①身体障害者手帳1・2級・内部3級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級で、自動車を所有し運転しているまたは、障害者のために運転する ②身体障害者手帳下肢3級で自動車を所有し運転している ③療育手帳

【交付手続き】 3月1日(火)から随時、各総合支所市民課市民係で受け付け・交付

【持参するもの】 ①障害者手帳 ②運転免許証 ③車検証 ④印鑑

※平成27年1月1日以降に市内に転入した人は、前住所地の市区町村から住民税の課税(非課税証明書をとり寄せて、申請の際に提出してください)

【問い合わせ】 福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552

A、精神障害者保健福祉手帳1・2級または、18歳未満で身体障害者手帳1・2級・内部3級のうち、障がい者のために運転する

介護資格が1ヶ月で取得できる!介護の知識と技術が身につく! 【広告】

『介護職員初任者研修』 今だけ **受講料 79,000円**
3月開講コース **受講生受付中!**
※税込、テキスト代含 手数料なし分割払いOK!

●3月 8日(火)~火・木 夜間コース全36日
●3月 26日(土)~土・日 昼間コース全17日

介護のお仕事に就く方にお勧めの資格です。お気軽にお電話下さい。

宮城介初第2-46号 **ジップス佐沼校**
介護職員研修事業所 **ジップス佐沼校**
<http://jips-sanuma.jp/> ☎ 0220-21-0255

**障がい者のタクシー利用
料金を助成します**

【対象者】①身体障害者手帳1級、2級所持者と3級所持者のうち、在宅酸素濃縮器または車いすを常時利用している
②療育手帳A所持者③精神障害者保健福祉手帳1級、2級所持者④⑤に該当し、対象者本人の住民税が非課税

【その他の要件】障害者自動車燃料費助成事業、または透析患者通院費助成事業利用者は対象外となります

【交付手続き】3月1日(火)から随時、各総合支所市民課市民係で受け付け・交付

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑。※平成27年1月1日以降に市内へ転入した場合は、前住所から住民税の課税(非課税)証明書をとり寄せて、申請の際に提出してください

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
各総合支所市民課市民係

**こいのぼりを
お譲りください**

中田町浅水地区では、次代を担う子どもたちが元気にた

くましく育つようお願いを込めて、毎年4月から5月にかけてこいのぼりを浅水ふれあいセンター敷地内に掲げています。家庭で使わなくなったこいのぼりがありましたら、ぜひご提供ください。



【提供できる場合】3月31日(木)までに、電話でご連絡ください。受け取り方法は、こちらから指定場所まで受け取りに伺います

【連絡先・問い合わせ】浅水ふれあいセンター
☎ 0220(34)2008
※開館時間 火・土曜日の午前8時30分～午後5時15分

**労働条件や職場内の問題
の相談に応じます**

解雇、配置転換、賃金の引き下げなどの労働条件のほか、募集、採用、いじめ、嫌がらせなど、労働問題に関することについて、専門の相談員が面談や電話で相談に応じます。

【日時】月～金曜日、午前8時45分～午後5時(祝日、年末年始を除く)

【相談先】

異動の時期は年金の届け出を忘れずに

こんなとき	変更後の種別	届出先
第1号被保険者(学生、フリーター、自営業者、農業従事者などとその配偶者)		
就職して厚生年金に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先
第2号被保険者(会社員や公務員など)		
退職したとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養に入ったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先
第3号被保険者(第2号被保険者である配偶者に扶養されている人)		
収入が増えるなどして、扶養から外れたとき	第1号被保険者	各総合支所市民課
扶養している配偶者が65歳になったとき		
就職して、厚生年金や共済組合に加入したとき	第2号被保険者	勤務先
扶養している配偶者の加入する年金制度が変わったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先

【問い合わせ】

▼古川年金事務所 ☎ 0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎ 0220(58)2166

**確定申告と納付の期限を
忘れずに**

平成27年分の確定申告と納付の期限は①申告所得税および復興特別所得税・贈与税:3

- ① 瀬峰総合労働相談コーナー
(瀬峰労働基準監督署内)
☎ 02228(38)3131
- ② 宮城労働局総合労働相談コーナー
☎ 0222(299)8834

安心・安全・安価で予約承り中 (広告)

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)



■本社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて (広告)
迫町佐沼中江にセレモニーホールオープン!!

さぬま中江斎苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐専場
30台

病院からの搬送、
直接ホールに入れます。

一式
葬儀料金 **20**万円
どこよりも安心・安価



24時間電話受付
23-9270

登米祝祭劇場 3月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1(火) ~ 31(木)	<p>●佐藤和雄「小さなスケッチ展」 【時間】午前10時～午後5時 (31日は正午まで) 【会場】2階レストラン 【入場料】無料</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
5(土) 6(日)	<p>●創作劇公演 第18回夢フェスタ水の里 「心の絆で山車を曳け ～登米秋まつり異間～」 【開演】5日:午後6時 6日:午後1時30分 【会場】大ホール 【展示】小ホール 5日:午後5時 6日:午後12時30分 【入場料】 大人1,000円、小中高生500円</p> 	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
13(日)	<p>●新舞踊まつり 【開演】午前10時30分 【会場】大ホール 【入場料】1,500円</p>	新舞会 ☎ 090(5831)5534
27(日)	<p>●昭和6大スターなつかし コンサート 【開演】①午後2時②午後6時 【会場】大ホール 【入場料】SS3,500円、S2,500円、 A1,500円</p>	佐沼中央商店会 ☎ 0220(22)1717

※入場料金は前売り価格です。
※休館日: 3月7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)

月15日(火)②消費税および地方消費税:3月31日(木)となります。
納税には、便利で確実な振替納税をご利用ください。一度手続きいただきければ、継続して利用できます。平成27年分確定申告分の振替日は①申告所得税および復興特別所得税・贈与税:4月20日(水)②消費税および地方消費税:4月25日(月)となります。
振替納税は、預貯金残高を確認するだけで、金融機関の口座から自動的に納税できる便利な制度です。手続きにつ

いては、税務署(管理運営担当)にご相談ください。すでに振替納税をご利用の方は、口座の残高をご確認ください。
【問い合わせ】佐沼税務署
☎ 0220(22)2501

軽自動車の名義変更や車検はお早めに
毎年3月は、名義変更、廃車などの各種手続きや検査申請が集中し、大変混雑します。特に週末や中旬に集中するため、長時間お待ちいただくことがありますので、これら

の手続きは早めに済ませるよう、ご協力をお願いします。
【窓口の受付時間】午前8時45分～午前11時45分、午後1時～午後4時(土日、祝日を除く)
【問い合わせ】軽自動車検査協会宮城主管事務所
☎ 050(3816)1830

共通商品券の払い戻しが始まりまし
豊里町商工業協同組合の「共通商品券」は、平成28年1月31日で取り扱いを終了しま

した。ついては、資金決済に関する法律第20条第1項に基づき、未使用共通商品券を払い戻します。
【払戻期間】2月1日～4月30日(期間内に申し出がない場合は、払い戻し手続きはできませんのでご了承ください)
【払戻場所】産直がんばる館
【払い戻し方法】未使用共通商品券と印鑑をご持参ください。現金で払い戻します
【問い合わせ】豊里町商工業協同組合(登米みなみ商工会豊里支部内)
☎ 02225(76)3274

<p>人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区中央3丁目181 泉ネットワーク7ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 中江2丁目21(中江ビル)</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

障がい者の雇用差別禁止 合理的配慮が義務化

「障害者の雇用の促進等に関する法律」が改正され、平成28年4月1日から施行されます。今回の改正で、雇用の分野で障害者に対する差別が禁止され、合理的配慮の提供が義務となります。

【改正内容】

◎募集・採用、賃金、配置、昇進などの雇用に関するあらゆる局面で、差別することを禁止します

◎合理的配慮(募集および採用時には、障がい者と健常者との均等な機会を確保するた

めの措置、採用後は均等な待遇の確保、または障害者の能力の有効な発揮に支障となっていない事情を改善する措置)を、過重な負担にならない範囲で、提供しなければなりません

◎窓口の設置など、障がい者からの相談に適切に対応するため、必要な体制を整備しなければなりません。また、障がい者に対する差別や合理的配慮の提供事項について、その苦情を自主的に解決することが努力義務とされています

【問い合わせ】

ハローワーク道
☎ 0220(22)8609

下水道排出汚水量の認定制度

市では、水道水以外(井戸水など)を使用、一部接続、醸造業・製氷業・その他の事業を営む人で、使用水量が下水道に流す汚水量と大きく異なる場合、排出汚水量を認定して下水道使用料を算定しています。

また、下記のような場合でも内容を審査して認定します。認定申請をする人は「排出汚水量申告書」を提出してください。「排出汚水量申告書」は、建設部下水道課(市役所中田庁舎2階)に備え付けてあります。また、市ホームページからもダウンロードできます。

【認定制度に該当する使用例】▶ 自家水(井戸水など)を使用している場合▶ 牛や豚など畜舎で使用している場合▶ 出荷用に、年間を通してビニールハウスなどで野菜や花き栽培に使用している場合▶ 製造業などで多量の水を使用している場合▶ 育苗などで一時的に使用する場合(原則として1カ月だけ)



【注意】現在「排出汚水量申告書」を提出して認定を受けている人も、再度提出が必要になります。

【申請先・問い合わせ】建設部下水道課(事業管理係)
☎ 0220(34)2359

相談

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などについて無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。

【日時】3月11日(金)、3月25日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター
【担当】11日 開発育子(司法書士)、25日 及川毅(弁護士)

【相談専用電話】

☎ 0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商工観光課(商工業振興係)

☎ 0220(34)2734

障がい者の自立に向けて しごと相談を開設

【相談日時】3月22日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所

登米地域事務所

【相談担当・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援

センター「ゆい」

☎ 0220(21)1011

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)

☎ 0220(58)5552

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください。

年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制です。前日までにご連絡ください。

※予約の際に「相談者氏名」「基礎年金番号」「電話番号」「相談内容」などを確認させていただきます。

【日時】3月24日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【予約受け付け・問い合わせ】

古川年金事務所

☎ 02229(23)1200

職場のトラブル解決に ご利用ください

労働者と事業主のトラブル(個別労働関係紛争)が増えています。宮城労働局では、個別労働関係紛争を未然に防止し、その迅速な解決の促進を

今月の夜間相談窓口

【日時】2月25日(木)午後8時まで

【場所】市役所迫庁舎(1階)総務部収納対策課

【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)

☎ 0220(22)2169

女性のための 無料法律相談会を開設

目的に、次の3つの制度を実施しています。
①総合労働相談コーナーでの情報提供・相談②都道府県労働局長による助言・指導③紛争調整委員会によるあつせん
いずれの制度も無料で労使いずれもご利用できます。労働問題でお困りの場合は、次の相談コーナーをご利用ください。

・瀬峰総合労働相談コーナー

☎ 02228(38)3131

県内に在住、もしくは職場がある女性を対象に、セクシャルハラスメントやドメスティックバイオレンス、借金、相続、親の介護問題などについて、女性司法書士が無料で電話、面接での相談に応じます。

3月の納税

後期高齢者保険料・第9期
忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限／平成28年3月31日(木)

登米市の人口・世帯数

(平成28年1月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,546	10,258	10,876	21,134 (▲17)
登米	1,799	2,386	2,601	4,987 (▲10)
東和	2,426	3,324	3,452	6,776 (▲11)
中田	4,943	7,722	8,194	15,916 (4)
豊里	2,144	3,360	3,426	6,786 (▲7)
米山	2,850	4,691	4,928	9,619 (6)
石越	1,602	2,541	2,624	5,165 (1)
南方	2,631	4,285	4,534	8,819 (▲22)
津山	1,201	1,706	1,853	3,559 (1)
合計	27,142	40,273	42,488	82,761 (▲55)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成28年1月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H28	H27	増減数
人身事故発生件数	17件	21件	▲4件
死者数	0人	0人	0人
負傷者数	22人	32人	▲10人
物損事故発生件数	163件	166件	▲3件

※平成28年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

- 滑走運転を防止しましょう
滑走事故を防止するために「急」のつく運転を避け、滑走事故防止3原則を守りましょう。
また、四輪駆動車は、雪道での発進・加速に性能を発揮しますが、決して停止に強いわけではありません。決して過信せず、慎重な運転を心掛けましょう
- 滑走事故防止3原則
- ①急ブレーキを掛けない②急ハンドルを切らない
- ③急加速しない

市内放射線の測定結果

測定日:平成28年2月8日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.06	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.05	晴れ

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

す。面接相談は予約優先です。
【日程】3月12日(土)
【時間】◎電話相談:午前10時～午後4時
 専用電話番号
 ☎0120(216)870
◎面接相談
①仙台、午前10時～午後4時
②南三陸・石巻・大崎、午後1時30分～午後4時30分
【連絡先】
①仙台
 ☎022(263)6755
②南三陸
 ☎0226(46)4051
③石巻
 ☎0225(96)3611
④大崎
 ☎0229(23)1802
【問い合わせ】宮城県司法書士

催し

☎022(263)6755

障がい者家族セミナーを開催します

障がいや病気がある人の家族が、自分自身を見つめ、前向きな気持ちで生活できるようなセミナーを開催します。

【対象者】障がいもしくは病気がある人の家族

【日時】3月15日(火)午後1時～午後4時頃

【受付時間】午後12時30分～午後1時

【場所】登米市南方公民館
【内容】▼講話「聴くこと、話す

こと、かわること」家族的視点から」

講師:富谷ファミリーメンタルクリニック臨床心理士・精神保健福祉士 山田伸洋氏

▼家族交流会
【参加費】無料

【申込期限】3月9日(水)

【申し込み・問い合わせ】
 福祉事務所生活福祉課(障害福祉係) 電話もしくはファクスでお申し込みください

☎0220(58)5552
 ☎0220(58)2375

大人も子どもも楽しい技能ふれあい祭を開催

石巻高等技術専門学校では、「技能ふれあい祭り」を開催し

ます。大人から子どもまで楽しめる内容となっておりますので、皆さんぜひご来場ください。

【日時】2月27日(土)午前9時30分～午後1時

【内容】①無料マイカー点検
 コーナー②金属・木工製品の展示・販売(学生が作った製品です。展示品の購入は申し込み制で、正午まで受け付けます。申し込み多数の場合は抽選となります)③体験コーナー(ブレイキ解体・組み立て、ねじ加工、木工製品の製作など。子どもたちも楽しめるコーナーです。作品はお持ち帰りできます)

【問い合わせ】
 県立石巻高等技術専門学校

☎0220(21)5411

歴史博物館企画展 今に伝わる仙台湾の遺品

栗原市在住の加藤秀一氏から寄贈された、仙台湾に関する美術工芸品を展示します。日程は前期と後期に分かれており、前期は掛け軸類を中心に展示します。

【開催期間】2月27日(土)～4月10日(日) ※休館日は毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

【関連企画】「展示解説」3月21日(月)午前11時～11時30分

【入館料】無料

【問い合わせ】歴史博物館

☎0220(21)5411

まちのトップアスリート

Athlete

Zoom Up Tome 2016

中津山ブレーブス

第9回ジュニアメジャー
ベースボールリーグ
メジャークライマックスリーグ優勝



第9回ジュニアメジャーベースボールリーグメジャークライマックスシリーズ(以下、メジャー大会決勝は12月19日、仙台市民球場で開かれ、中津山ブレーブス(米山町、以下ブレーブス)がチーム創設以来、2度目となる県大会での優勝を果たした。

メジャー大会は、県下約100チームが参加。4月から予選リーグ戦が始まり、そのうち勝ち点上位の32チームが11月末の決勝トーナメントへ駒を進める。ブレーブスは予選リーグを7位で通過。

初戦の荒巻少年野球クラブ(仙台)を3-0で下し迎えた2回戦、浮島サザンカジュニアーズ(仙台)との対戦は「この試合を制したことが、優勝につながりました」と大沼毅監督は振り返る。

ブレーブスは、1番菅原翔と愛がリードオフマンで、2番主将の及川凌平、3番阿部由宇希、4番菅原理希の主軸が打ち点を取るチーム。特に及川と阿部は今シーズン2人で30本以上の本塁打を放っている。しかしこの試合、制球力のよい相手投手の前に自慢の打線は沈黙。逆に、浮島打線がブレーブスを苦しめる。初回、2回となんとか切り抜けて来たものの、3回表に3ランを浴び先制を許す。

運命の4回裏。時間制で競われるこの大会、60分を超えて次の回には入らない。すでに60分を経過していたため、この攻撃が最後となる。ブレーブスは走者を出すも、2アウトに追い込まれる。しかしここから怒涛の反撃が始まる。

6番梅澤尚平が単打で出塁。走者1、2塁で7番千葉優主樹が適時打を放ち1点を

団員募集

現在、中津山ブレーブスでは団員を募集しています。週2日、火、木曜日の午後6時30分から、冬季は中津山小体育館、春から秋は吉田球場で練習しています。本気でやりたい人、楽しみたい人、野球が好きなら大歓迎です。見学は自由ですので、ぜひ足を運んでください。

連絡先:090(4552)4482 大沼まで



返す。アウトになれば即試合終了の重圧をはね返し、8番櫻井芳樹が同点適時打となる3塁打。そして9番安部龍斗。球を見極め無心でフルスイング。打球は3塁手の頭を超え、3塁走者が生還。下位打線の見事な4連打で鮮やかなサヨナラ勝ちを収めた。

及川主将は「6年が打てずに苦しんでいたところ、5年生が助けてくれました。これがブレーブスの全員野球です」と胸を張る。

準 々決勝、準決勝と強豪たちとの厳しい試合を、大会中に身に付けた勝負強さを発揮し勝ち抜いた。決勝の相手は寄しくも、同じ地名の中津山ツイスターズ(石巻)。

決勝は、3試合で競われ、先に2勝したチームが優勝となる。第1戦はブレーブス打線が爆発。3番阿部の本塁打など6-1で完勝した。続く第2戦は1-1の引き分けから特別延長へ突入。延長では3点の先行を許すも、裏の攻撃時にまたも打線が爆発。最後は3番阿部のサヨナラヒットで優勝をつかんだ。

「この優勝は、選手たちの頑張りのもとより、市内の大会で佐沼小ジャイアンツが壁となり立ちほだかってくれたからこそ」と好敵手を称える大沼監督。及川主将の「ジャイアンツに負けた悔しさを忘れなかったから優勝できました」との言葉に全員がうなづいた。

ブ レーブスは英語で勇者を意味する。勇者は、絶対的に強い者を表す言葉ではない。自分たちの弱さや足りない部分を知り、それでも勇気を持って何かを成し遂げようとする者を勇者と呼ぶ。

彼らは真の「勇者」を目指し、努力の日々を続けていく。

まちのトップアスリート

Asuka Takahashi

Athlete

Zoom Up Tome 2016

高橋明輝

第14回 KENKO CUP 全国ジュニア
ソフトテニス大会 準優勝(団体)
東郷小6年 南方町南大畑



「試合で緊張したことは一度もないです。試合は楽しかったけど、最後は悔しかった」と落ちて話す高橋。

昨年11月21日から23日まで千葉県白子町で開催された「第14回 KENKO CUP 全国ジュニアソフトテニス大会(団体)」に宮城県選抜の一員として出場。大会1カ月前に秋田県で開催された「東北小学生学年別ソフトテニス大会」で優勝し、いい流れで挑んだ全国大会。高橋明輝・大泉快生

ペアは、高橋が粘って拾い、大泉が打ちにいくという息の合った得意のパターンで、1ゲームも落とすことなくチームの準優勝に貢献した。

身長154センチと体格は小柄な高橋。だが、全国でベスト8の実力の持ち主だ。

テニスを始めたのは小学1年。高橋が入学と同時に、現コーチの菅原賢さんと高橋の父(広明さん)らがスポーツ少年団「南方ジュニアソフトテニス」を設立し活動を始めた。

「テニスをやめたいと思ったことは何度もあります。周りの友達はサッカーや野球をしていたし、テニス人口は少ないんです」と高橋は話す。

テニスに対して消極的だった高橋の転機は小4の夏、仙台青葉ジュニアソフトテニスクラブ所属の大泉選手とのペア結成。毎週末、仙台市と登米市を交互に行き来し、練習を重ね、そのわずか2カ月後には「全国小学生ソフトテニス大会宮城県予選」で優勝。

初めて県代表に選抜された。この優勝を機に、高橋はテニスに魅せられ、テニスにのめり込んでいった。

菅原コーチは「技術はもちろん、強い精神力も備え持つ選手。負けず嫌いで、やられても何度も向かっていき粘り勝ちする。また、中学生や南方町ソフトテニス協会での練習参加で確実にレベルアップしており、試合で必要な駆け引きにもたけている」と高橋を高く評する。

今月6日には小学校最後の大きな大会となる「第12回東北小学生インドアソフトテニス大会」で3位に入賞した。4月から進学する南方中ソフトテニス部は県大会上位の強豪。中学でも高校でも、高橋が目指すのは常に頂点だ。

「好きこそものの上手なれ」人一倍の負けん気とテニスを愛する気持ちで、これからも前へ前へと突き進んでいく。無限の可能性を秘めた彼から今後目が離せない。

阿部克己

2015年度
厚生労働大臣表彰「現代の名工」
東和町米谷5区 昭和32年生まれ



「優秀な技能を持つ人たちがもらえる章。まさか受章できるとは思わなかった。努力してきたことが評価されてうれしい」と笑顔で話す。

11月9日、2015年度現代の名工(卓越した技能者の表彰式は、東京都内のホテルで開かれ、迫りコーに勤める阿部克己さんが表彰された。

現代の名工は、優れた技能で業界の振興に尽くした人を、厚生労働大臣が表彰するもの。金属材料の製造や加工、

機械器具組立の職業など分野は多岐にわたる。

阿部さんは打抜きプレス工の分野で表彰された。ワイヤークットによる高精度な共同取り工法(一回のプレスで複数の部品を製造する工法)と設計加工ソフトウェアを組み合わせた金型製作システムを構築。従来の金型設計製作時間を40%減らし、穴ピッチ600ミリの誤差5マイクロメートルの精度を達成した。

子どもの頃から「ぜんまい

仕掛けのおもちゃの仕組みを知りたくて、わくわくしながら分解した」と機会いじりが好きだった。米谷工業高校機械科に進学後、20歳で迫りコーに入社。入社以来、37年プレス工一筋で、複写機や自動車部品に使われる金型を作り続けてきた。

頭角を現したのは20代半ば。コスト削減の風潮に向かっていた当時、「お世話になっている会社や同僚に恩返ししたい」の一心で、金型製

作に没頭。時間を忘れ、深夜まで研究した。

試行錯誤の末、それまで共同取り工法では作れない部品の金型製造方法を編み出し、材料費の削減と部品製作時間の短縮を実現させた。

「会社と同僚の理解と協力があったから、金型に没頭できた。迫りコーだからできたこと」と語る。もちろん、個人の努力による部分は大きい。が、会社や同僚の協力も力になっている。

「旋盤加工などで作られる部品をプレス加工できれば、経費を抑えられる」。今後はさらなるコスト削減に取り組み。また、「技術は一代で終わらせては意味がない」と、後進の技術指導にも意欲を示す。

「金型製作は、高品質の部品を作るために必要。高品質の部品で組み立てられた商品为消费者に届けたい」

金型製作への挑戦は終わらない。

ときめき人

Tokimeki bito



秋の園遊会に招待された永浦貞志・レイ子夫妻(赤坂御苑にて撮影)

「忠恕」を胸に
各種家電リサイクル
事業に尽力。
その気持ちは
これまでも
これからも

追町・光ヶ丘東

永浦 貞志さん

ながうら・さだし
1937年生まれ 血液型/A B型

Profile

(株)高周代表取締役会長。1955年に佐沼高等学校卒業後、兄が経営する(有)高周電機(現:(株)高周)に就職。当時主流だったラジオの販売や修繕をする。80年に代表取締役社長に就任後、電気工事業や設備工事業全般に業務を拡大する。91年に宮城県電機商業組合理事長、2005年には、全国電機商業組合連合会副会長に選出される。

「とても荣誉のある会に参加できてうれしい」
11月12日、東京都千代田区の赤坂御苑で秋の園遊会が開催されました。園遊会は、天皇、皇后両陛下が国会議員や各界功績者とその配偶者など約2千人を招かれる社交の場で、本市から永浦夫妻が出席しました。

永浦さんは家電製品販売業などを経営。「家電製品に含まれている鉛やスズなどは環境に悪影響を及ぼす。不法投棄を無くしたかった」と、県廃家電品適正処理協力協議会会長や県フロン対策協議会副会長、経済産業省の家電リサイクル法改正審議会委員などを務め、環境対策に貢献。その功績が認められ2013年に旭日双光章を受章し「家族や従業員の支えがあってこそ

活動。みんなに感謝しています」と、支えてくれた人たちへの感謝を語ります。

県廃家電品協議会は家電製品の不法投棄を無くす目的で、製造・販売する企業が協同で設立。当時、リサイクル法などはない中、家電製品を無償回収していました。

「自分たちの商売が原因で、環境が壊れていくのは我慢できなくて。気づいたら、いろんな仕事が増えていただけです」と笑います。

永浦さんの座右の銘は「忠恕^{ちゅうじよ}」。自分の良心に忠実であり、他人に深い思いやりを持つことを意味します。

今は、この思いを次世代に引き継ぎ、後輩たちの活躍を見守っています。

編集後記

▼今年の冬はずっと暖かいのかと思えば、急に寒くなってみたり、また元に戻ってみたり。暖かいのは過ごしやすいが、冬は冬らしく寒いほうがいい。冬が暖かいと夏に涼しくなりそうだから、何事も「らしさ」が大事。自分らしさを忘れずにいたい。(及川)

▼東日本大震災からまもなく5年。今号で取材した新成人のインタビューでは、復興のために、地元のためにという言葉を多く耳にしました。震災当時、中学3年だった今年の新成人。ふるさとへの熱い思い、そしてふるさとの役に立ちたいという強い気持ちに胸が熱くなりました。(佐藤)

▼登米市法印神楽実演会の取材に行きました。市内に古くから伝わる、上沼加茂流や日高見流浅部などの神楽の演舞。華麗な舞や迫力ある舞に、終始目が離せませんでした。このような伝統ある行事は次代に継承することが大切。広報することで、その助けになればうれしいですね。(田代)



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>

